

## 第 11 回 スポーツデータ解析コンペティション 審査会

### <卓球部門> での 最優秀賞 獲得

仲宗根 慎太(理工学研究科 M1), 吉田 成帆(M2), 北島 栄司(D1)

【概要】2022年1月8,9日(土,日)に開催された表題の研究会(主催は日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会および情報・システム研究機構統計数理研究所)にて、工学部宮田研の学生チームが最優秀賞を獲得しました。「共通の実データを元に、参加者が分析を競う」この会で、チームは試合動画から選手のレシーブ動作をAIで抽出し、スイング軌跡を3Dで可視化する技術確立しました。



図 1: スポーツデータ解析コンペティションの概要(詳細は <https://sports.ywebsys.net/about.html>)。

## スケジュール

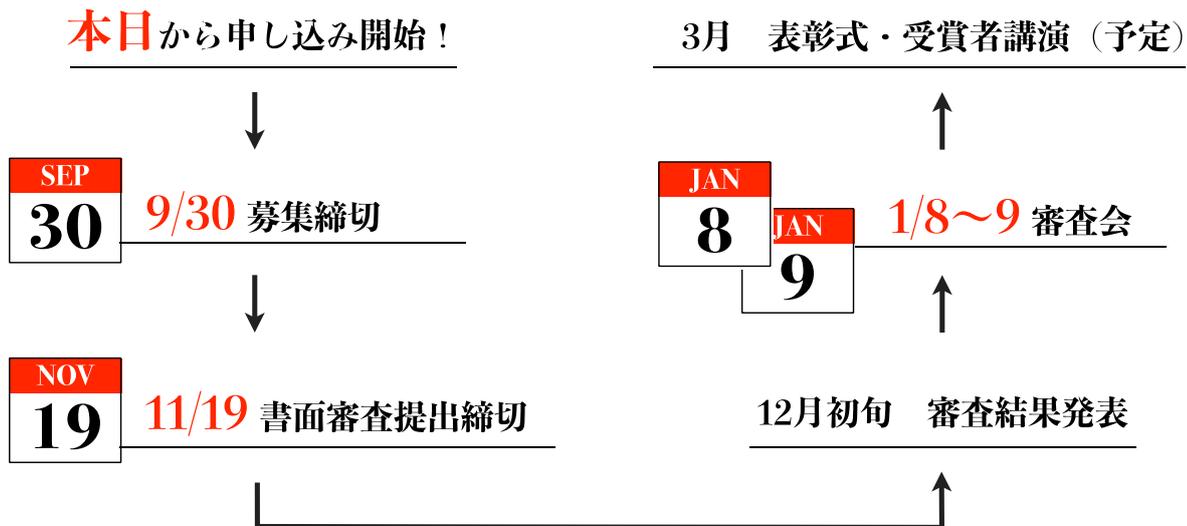


図 2: スポーツデータ解析コンペティションの大まかなスケジュール。データを貸与いただいたら期日までに必ず解析成果を书面報告しなければならない制約があることに注意されたい。また、書類審査の結果次第では審査会から選外になってしまう場合もある非常に厳しい競技会である。



図 3: メンバー（左上から時計回り順）仲宗根くん，吉田くん，北島くん、指導教員の宮田助教。

# ディープラーニングによる 卓球試合動画からのレシーブ打法分類と スイング解析への応用

仲宗根 慎太<sup>†</sup> 吉田 成帆<sup>†</sup> 北島 栄司<sup>†</sup> 宮田 龍太  
(琉球大学大学院, <sup>†</sup> Equal Contribution)



図 4: 審査会当日に使用したスライドのタイトルページ。

# 表彰状

仲宗根慎太，吉田成帆，北島栄司，  
宮田龍太 殿

## 講演演題

ディープラーニングによる卓球試合動画からの  
レシーブ打法分類とスイング解析への応用

第11回スポーツデータ解析コンペティション・  
卓球部門におけるあなたの講演は最優秀賞に  
選ばれました

その榮譽をたたえこれを表彰いたします

令和4年3月16日

日 本 統 計 学 会  
会 長 樋 口 知 之

日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会  
主 査 酒 折 文 武

図 5: 今回獲得した表彰状。